

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会

令和7年 新年交礼会開催



一般社団法人 愛知県産業資源循環協会 令和7年 新年交礼会が、1月7日（火）午後5時からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区）にて会員等311名が出席して開催されました。来賓として愛知県知事、国会議員、関係諸団体役員の方々他21名のご出席を賜りました。



開会の辞を述べる
中野副会長

新年交礼会の中野兼司副会長から「明けましておめでとうございます。本日はご多用のところご列席賜りましてご来席の皆様、並びに多数の会員の皆様、誠にありがとうございます。ただいまより（一社）愛知県産業資源循環協会の新年交礼会を始めさせていただきます。」と開会の辞が述べられ、新たな年がスタートしました。



新年の挨拶を述べる
永井会長

会長挨拶で永井良一会長は「新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々清々しい新年を迎えられ、ますますご清栄のことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃から、当協会の諸活動に対しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、まずもって厚く御礼申し上げます。多数のご来賓の方々、並びに多数の会員の方々にご

参加いただきましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。中でもご多忙の中、本日もお越しいただいている国会議員の先生方は当協会の政治連盟の「国会議員と語る会」で会員の皆様のご要望に真摯に対応していただいています。先生方にも引き続き皆様のご支援をよろしく願いいたします。今年巳年です。脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味し、植物に種子ができはじめる時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。「実を結ぶ」年とも言われるようですので、新たな発展へと繋げる躍動の年にしていきたいと思っています。昨年の元日に能登半島地震が発生し、災害対策の重要性を改めて痛感する年の始まりとなりました。石川県ではこの地震で332万トンもの災害廃棄物が発生すると推計されていますが、復旧に取り組んで見えます多くの方々のご協力とご支援に敬意を表すると共に、一日も早い復旧・復興を願っています。当地域においても東海・東南海地震の発生が危惧されており、当協会では、災害に備えて県内全市町村

と協定を締結するとともに、名古屋市を始め、豊明市、北名古屋市、半田市、豊橋市と一緒に災害廃棄物仮置場の設置運営訓練をしています。

当協会では、2019年には長野県千曲市、2023年は豊川市での水害に際し、災害廃棄物の撤去、処理に貢献させていただいたところですが、これも、業務継続計画（BCP）に基づき、より万全な備えとなるよう取組を進めている会員の皆様の努力の賜物だと思います。会員の皆様には、ご苦勞をおかけいたしますが、市町村はもとより関係機関等と「愛産協方式」と言われるような密接な支援体制等を築くとともに、当協会の社会貢献活動を益々積極的に推進していきたいと考えていますので、今まで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。さて、昨年5月に資源循環と脱炭素の取組を一体的に促進するための「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律」が制定されました。本年12月までに法律が施行される予定となっております。当業界も処理の「受け手」から資源・エネルギーを製造する「創り手」に変貌していかなければならないと考えていますので、この機会を逃さず対応して会員の皆様とともに協会の発展を目指してまいりたいと存じますので、皆様方の全面的なご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。本年も皆様方の一層のご理解とご支援を賜りまして、協会運営に尽力してまいりますのでよろしくお願いいたします。最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。」と述べました。

来賓の挨拶として愛知県知事大村秀章氏は「新年明けましておめでとうございます。皆様には産業



新年の挨拶を述べる
大村愛知県知事

廃棄物の適正処理の徹底、リサイクルの推進、環境あいちの実現に向けましてご協力ご尽力いただき心より感謝申し上げます。循環型社会の形成に向けて国の方でも昨年5月再資源化事業等高度化法を作り、循環型社会の形成にしっかり取り組んでまいりたいと思っております。引き続き皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
酒井参議院議員

参議院議員の酒井庸行氏は「新年明けましておめでとうございます。昨年には能登半島地震において、ここにいらっしゃる皆様方には大変なご尽力をいただきありがとうございました。まだ復興には時間がかかりますのでもう少しの間ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。また、2030年、2050年に向かい、どうこの資源を再利用していくかという課題と共に、いかにビジネスとしていくかということもあります。今後トランプ政権になりカーボンニュートラルについては先が見えない状態にはありますが、環境につきま



ご列席された来賓の方々

〈令和7年 新年交礼会ご来賓〉（順不同・敬称略）

愛知県知事	大村 秀章	一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会 会長	大坪 敬明
参議院議員	藤川 政人	公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 会長	新井 康久
参議院議員	酒井 庸行	公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 専務理事	秋山 雅幸
衆議院議員工藤彰三様秘書	後藤 英樹	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会 会長	堀川 勉良
衆議院議員今枝宗一郎様秘書	高光 翔	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会 専務理事	和田 一人
衆議院議員片山さつき様秘書	大竹 巨秀	一般社団法人 愛知県建設業協会 上席	土田 浩通
環境省中部地方環境事務所 所長	小森 繁	愛知県中小企業団体中央会 情報調査部長	牛丸 穰
環境省中部地方環境事務所 次長	水原 健介	愛知県衛生事業協同組合 理事長	山下 正裕
愛知県環境局長	武田 祥延	愛知県衛生事業協同組合 事務局長	福永 泰生
名古屋市環境局事業部 廃棄物指導課長	河野 友成	名古屋市一般廃棄物事業協同組合 理事長	宮川 賢生
		名古屋市一般廃棄物事業協同組合 事務局長	比護 満

しては皆様方のご協力がなくては進みませんのでよろしくお願いいたします。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
小森所長

環境省中部地方環境事務所所長小森 繁氏は「皆様、新年明けましておめでとうございます。先ほどもお話がありました、昨年の能登半島地震及び能登半島豪雨の災害廃棄物の対応については皆様のおかげにて公費解体が進んでおります。

今年、秋を目標に、うちの部隊も昨年に引き続き、明日から水原健介次長が能登へ復興支援に向かいます。愛知県協会の皆様のご支援に改めて感謝申し上げます。また、能登半島災害の経験を踏まえ、今後の大規模災害の備えを確実にしていかななくてはならないと考えております。また、昨年の暑さを考えてみても、地球規模で様々な危機に見舞われており、この克服は最重要な課題ですが、活断層であったり、サーキュラーエコノミー等、さまざまではありますが、実はつながっています。このようなことをつながげながら、総合的に経済の成長、社会の活性化につなげていく必要があると考えています。」と述べました。

次に、来賓の方々のご紹介では、お一人ずつ氏名を読み上げさせていただきました。



乾杯の発声を行う
新美副会長

乾杯では、新美三良副会長が壇上にて「明けましておめでとうございます。今年、巳年です。巳年は復活と再生を意味し、新しいことが始まる年と言われております。新たな発展へと躍動の年にしていきたいと思っております。新年のスタートにあたり皆様と共に杯を交わし、決意を



乾杯の様子

新たにしていきたいと思います。」と述べ、会場の皆様と共に「乾杯！」と発声し、会食が始まりました。

今年より会食中の歓談を楽しみたいとの声があり、アトラクションが見送られました。会場の中ではあちらこちらに食事を楽しみながら、久しぶりに会う会員同士が話し合う姿が多くみられ、新たな試みとしては、さらに会員間の親睦を深める環境であったようです。



新年の挨拶を述べる
藤川参議院議員

会食中に少し遅れて参加された藤川政人参議院議員は「改めて、明けましておめでとうございます。日本を支える愛知県がしっかりとしたものづくりにおける、お手本となる環境、資源のあり方を考えていきたいと思っております。皆様のお仲間としてしっかりお手伝いをさせていただきます。」と述べました。



閉会の辞を述べる
伊藤常務理事

宴もたけなわの中、中締めで伊藤泰雄常務理事は「本日は大変お忙しい中、当協会の新年交歓会にご参加くださいまして誠にありがとうございます。ご来賓、会員の皆様方の力添えにより新年交歓会を滞りなく、大変盛況に終えることができましたこと、重ねてお礼申し上げます。それではこれをおもちましてお開きとさせていただきます。」と述べ、併せて2月12日（水）に開催される「第12回安全大会」の告知をされ、会員企業における労働災害撲滅を図るため、明るい職場づくりに取り組んでいただくためにも、ぜひご参加くださいとのアナウンスがあり閉会しました。



会場の様子